

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:2024年 2月 25日

事業所名:パンダキッズ神戸

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動によって、机や椅子等の配置を変えて必要に応じた室内環境の整備に努めています。	9名回答(はい…9名) 「子どもの人数に対して十分なスペースが確保されています」とのご意見をいただきました。	引き続き、必要に応じた室内の環境整備に努めます。
	2 職員の適切な配置	その日の児童数に合わせた、適切かつ十分な支援のできる人員配置を行っています。	9名回答(はい…8名,わからない…1名) 「先生の人数も十分だと思います」とのご意見をいただきました。	今後も適切な人員配置を行い、十分な支援を行うことができるよう努めます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	活動を伝えるための絵カードや、自ら持ち物やロッカー等を把握できる為の動物マーク等を用いた環境づくりを行っています。	9名回答(はい…7名,わからない…2名) 「二階にあり、階段しかないのにバリアフリーではありません」とのご意見をいただきました。	子ども達の活動スペースはバリアフリーとなっています。見学時や随時、環境や設備について説明に努めます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	しっかりと感染症対策を意識しつつ、毎日徹底した掃除、消毒を行い、清潔を保つ努力をしています。	9名回答(はい…9名) 「いつ行っても清潔で良い環境になっています」とのご意見をいただきました。	今後も必要な空間確保に努めつつ、感染予防対策を行います。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	職員間での連携を大切にしつつ、毎日朝礼と終礼、週一回のミーティングを行っています。		業務改善についての意見を交わすことができるよう、更なる職員間の連携に努めます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	他の事業所のより良い意見を取り入れながら、同系列の事業所との連携を取り、意見交換を行っています。		今後も、他事業所のより良い意見を取り入れながら連携強化を図ります。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修の為のDVDを見るなど、勉強のできる環境づくりを行っています。		研修DVDを活用しつつ、他の研修の機会を増やすことができるよう努めます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	職員でモニタリングを行い、保護者の方と支援会議で課題を確認して、的確な支援計画書を作成しています。	9名回答(はい…9名) 「定期的に支援会議が行われ、話し合って支援計画を立てることができます」とのご意見をいただきました。	引き続き、子どもとよく関わり保護者の方と連携を取り、課題を明確にしつつ、的確な支援計画書の作成に努めます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	職員で連携を取り、日々変化する子どもの状況をしっかりと把握しながら、支援計画書を作成しています。		職員間の連携を強め、より子どもの状況に即した支援計画書の作成に努めます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者の方が理解しやすいように、わかりやすい言葉で具体的な支援内容を記載しています。	9名回答(はい…9名) 「定期的に支援会議が行われ、話し合って支援計画を立てることができます」とのご意見をいただきました。	今後も作成した支援計画書は、職員全体で共有し、保護者の方がわかりやすい計画書の作成を行います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供 <sup>t</sup> (継続)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	全職員が支援計画書を見ながら、計画書に沿った支援ができているか確認のできる環境が整っています。	9名回答(はい…9名) 「計画を振り返った時に達成しているので適切な支援が行われています」とのご意見をいただきました。	引き続き、支援計画書意に沿った支援ができるかを、定期ミーティングで確認できるよう努めます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	定期的なミーティングを行い、担当者が中心となって、他の職員の意見も取り入れながら、活動プログラムを立案しています。		今後も定期ミーティングを通し、他の職員の意見を取り入れながら、プログラムの立案に努めます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	幼稚園と併用している子どもの長期休暇の際には空き状況によって、できる限りご利用頂けるよう支援を行っています。		今後もきめ細やかな対応ができるように努めます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	子どもの発達に応じた活動を取り入れ、プログラムが固定化しない工夫を行っています。	9名回答(はい…9名) 「様々な活動プログラムがあり子どもにふさわしい内容です」とのご意見をいただきました。	プログラムが固定化しないように十分配慮を行なながら、積極的に新しい活動を取り入れます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日朝礼を行い、その日の支援内容や役割分担について情報共有を行っています。		毎日の朝礼でのミーティングを欠かさず、職員連絡ノートを活用しながら、今後も共通理解に努めます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日終礼を行い、その場にいない職員には翌日共有しています。		職員全体での振り返りを行い、更なるより良い支援に繋げて行きます。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援に関する記録は当日中に行い、正確な記録を残し、常に読み返すことで支援の改善を行っています。		支援に関する記録を常に読み返し、必要に応じた支援改善を行います。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングの実施を行い、保護者の方、職員間で支援会議を開き計画の見直しを行っています。		引き続き、定期的なモニタリングと児童発達支援計画の見直しを行います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	最もふさわしい者が会議に参加するようにしています。		引き続き、子どもの状況に精通している者が会議に参加できるようにします。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし		該当なし
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし		該当なし
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者の方の了承が得られた場合には、積極的に情報共有を行い、子どもに適切な支援を行っています。		引き続き、保護者の方の了承を得られた場合は保育所や認定こども園、幼稚園の担当者と情報共有を行います。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	該当なし		該当なし
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	記載されているような機関での研修受講は難しい状況でした。		今後も状況を見て、専門機関との連携を取ることができるよう検討します。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	今年度は昨年度に引き続き、交流を持つことが難しい状況でした。	9.名回答(はい…1名、いいえ…2名、わからない…4名、どちらともいえない…1名) 「交流はありません」とのご意見をいただきました。	状況を踏まえつつ、できる範囲での交流の機会を作ることができるよう検討します。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	今年度は昨年度に引き続き、例年通りの行事開催は難しい状況でした。		状況に応じ、地域の方との交流の場を増やして行けるよう検討します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約をする際、十分な時間を取って、わかりやすく丁寧な説明をするよう心がけています。	9名回答(はい…9名) 「最初の説明の時にしっかりお話して下さっています。変更があった場合なども丁寧な説明を受けています」とのご意見をいただきました。	今後も保護者の方と十分な時間を取り、わかりやすい言葉で、丁寧な説明を行います。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援会議を行う際、モニタリングを見ながら今後行う予定の支援内容の説明を行っています。	9名回答(はい…9名) 「連絡帳や口頭で説明していただいている。計画を示しながらの説明があります」とのご意見をいただきました。	今後もしっかりと支援計画を示しながら、支援内容の丁寧な説明を行います。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者の方への支援の足りない部分を職員で話し合い、必要な支援ができるよう努めています。	9名回答(はい…5名、わからない…3名、いいえ…1名) 「送迎時にわからないことがあればお話させていただきます。家庭での生活についてもアドバイスがあります」とのご意見をいただきました。	保護者の方一人ひとりの必要に応じた支援を、職員で話し合いながら行います。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	発達状況の正しい把握に努め、職員から保護者の方への日々の連絡ノートや送りの際の伝達を通じ共有しています。	9名回答(はい…9名) 「できるようになったことや最近あったことをメモに書いています。送迎の時や連絡ノートでの共通理解はできています」とのご意見をいただきました。	子どもの発達状況を正しく把握し、日々しっかりと共有できるよう、引き続き丁寧な支援を行います。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者の方からの相談には、迅速かつ適切な対応ができるよう、職員間で話し合いを行っています。	9名回答(はい…9名) 「利用日の連絡帳や送迎時に助言をいただいている。定期的に面談や送迎の時にアドバイスをいただいている。」とのご意見をいただきました。	引き続き、保護者の方からの相談に適切かつ迅速に対応ができるよう努力します。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	今年度は昨年度に引き続き、保護者の方が参加して行う夏祭りの開催が難しい状況でした。	9名回答(はい…1名、どちらともいえない…1名、いいえ…4名、わからない…2名) 「特に保護者同士の交流を求めてないので現状でよい。」とのご意見をいただきました。	コロナ禍以降の動向を考察し、どのような開催が可能か検討し、保護者同士の連携を支援できるよう努めます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	ご意見を頂いた際には、迅速かつ適切な対応ができるよう、常に職員間で連携をとっています。	9名回答(はい…8名、わからない…1名) 「迅速で適切な対応していただいている。苦情をいう状況は今までありませんでした」とのご意見をいただきました。	頂いたご意見、苦情にはすぐに職員間で連携を取り、適切な対応に努めます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	保護者の方とは連絡ノートを活用しながら、個人に合う伝達の方法をとり、子どもには必要に応じて絵カードを使用するなどの配慮を行っています。	9名回答(はい…9名) 「送迎時にお話ししています。緊急時にもすぐにお電話があります」とのご意見をいただきました。	子ども、保護者の方、それぞれに、個別に適切な配慮を行います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月会報の発行と、インスタグラムの更新を行うことで、子どもの様子をお伝えしています。	9名回答(はい…9名) 「月1で会報をいただいている。会報とインスタグラムで発信していただいている」とのご意見をいただきました。	今後も定期的な会報、インスタグラムの更新を行うことで、保護者の方がご安心いただけるようにします。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の漏洩がないよう、常に鍵付きのロッカーで書類を保管、且つ職員全体で共通認識し、十分な注意を行っています。	9名回答(はい…9名) 「会報の写真の掲載について要望通りに顔が隠れています。」「十分です。」とのご意見をいただきました。	個人情報の漏洩がないよう、今後も適切な対応を取ります。
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルは必要に応じてその都度改訂を行い、緊急時の対応についての手紙を年度初めに、新規利用者の方には契約時に説明してお渡ししています。	9名回答(はい…8名、わからない…1名) 「マニュアルを作成したものを受け取っています」とのご意見をいただきました。	今後「わからない」といったご意見の出ないよう、マニュアルの周知徹底を心がけます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	月に一度避難訓練を行い、訓練を行った様子を保護者の方にお伝えしています。	9名回答(はい…8名、わからない…1名) 「訓練を定期的に行われています」とのご意見をいただきました。	今後も避難訓練を行うと同時に、訓練を行った様子をしっかりと保護者の方にお伝えします。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止の為の研修を年に一度行い、適切な対応に努めています。		引き続き、今後も研修を行い虐待防止に努めます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明…了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	該当なし 身体拘束についての研修を年に一度行い、適切な対応に努めています。		該当なし 引き続き、今後も研修を行い身体拘束について正しい知識と理解を周知するように努めます。。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食物アレルギーのあるお子さんに関しては保護者の方から事前に話をよくお聞きし、医師の指示書に基づく適切な対応を行うようにしています。		引き続き、適切な対応を行います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内の共有の徹底	ヒヤリハット事項が発生した際には、適切な対応と記録を行い、職員間及び事業所内の情報共有を迅速に行っています。		職員間、及び事業所での情報共有を密にし、ヒヤリハットにおける適切な対応と記録を徹底いたします。